

岡山県

新型コロナウイルス感染症

緊急事態措置

2021. 5. 14

2021年5月16日13時

2021年5月17日10時

- ・イベント関連施設等の例示を追加
- ・施設等への要請について、見出しの表記を修正
- ・イベント関連施設等に「テーマパーク」を追加

岡山県 新型コロナウイルス感染症 緊急事態措置

- ① 区域 岡山県全域
- ② 要請期間 5月16日(日)～5月31日(月)

県民の皆様へ

【特措法第45条第1項に基づくもの】

- 日中も含め不要不急の外出・移動は自粛すること
- 感染対策が徹底されていない飲食店等や、休業要請又は営業時間短縮要請に応じていない飲食店等の利用を厳に控えること
- 県外との不要不急の往来は極力自粛すること
- 個食や黙食、会話の際のマスク着用などの感染予防を徹底すること
- 路上、公園等における集団での飲酒など、感染リスクが高い行動は行わないこと

【特措法第24条第9項に基づくもの】

- 少しでも症状がある場合、発熱がなくとも、かかりつけ医等を受診し、通勤、通学、外出等を止めること
- 大人数のバーベキュー、地域で集まって行う会食やカラオケは自粛すること
- 「新しい生活様式」の実践の徹底

● 飲食店等への要請（県内全域）

期間	令和3年5月16日（日）から5月31日（月）まで
対象施設	<p>【飲食店等】 飲食店又は喫茶店等（テイクアウト、宅配を除く）</p> <p>【遊興施設】 接待を伴う飲食店等で食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗</p> <p>【結婚式場】 結婚式場</p>
実施内容	<p>要請内容</p> <p><u>（特措法第45条第2項に基づくもの） 命令、過料の規定あり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店（酒類及びカラオケ設備の提供（利用者による酒類の店内持ち込みを含む）を取り止める場合を除く）は休業 ○ 営業時間の短縮 （通常20時を超え営業している店舗は営業時間を5時～20時までに短縮） ○ マスク会食実施の周知及び正当な理由なく応じない利用者の入場禁止（退場を含む） ○ アクリル板、パーティションの設置や座席の間隔の確保など飛沫防止に効果のある措置 ○ 手指の消毒設備の設置、従業員への検査勧奨、入場者の整理誘導、発熱等有症状者の入場禁止、事業所の消毒、施設の換気など、特措法施行令第12条各号の措置 <p><u>（特措法第24条第9項に基づくもの）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業種別ガイドラインの遵守を徹底 <p>※ 結婚式場については、できるだけ短時間（1.5時間以内）で、なるべく少人数（50人又は収容定員の50%のいずれか小さい方）で開催をお願いします</p>

➤ 催物の開催制限に係る施設は、イベントの開催要件を守ること。（特措法第24条第9項に基づく）

※ ネットカフェ・マンガ喫茶等、夜間の長期滞在を目的とした利用が相当程度見込まれる施設は、営業時間の短縮の要請の対象外であるが、入場整理や酒類又はカラオケ設備の提供は停止を要請

●施設等への要請【特措法第24条第9項に基づく】

①集客施設等

施設の種類	施設の例	要請内容	
		床面積が1,000㎡超	床面積が1,000㎡以下
商業施設	大規模小売店、百貨店、ショッピングセンター、スーパー 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5時から20時までの営業時間短縮 ・ ただし、1万㎡超の施設については、土日祝日の休業 ※ いずれも、生活必需物資の小売関係及び生活必需サービスを営む店舗を除く 	<p>〔働きかけ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5時から20時までの営業時間短縮 ※ 生活必需物資の小売関係及び生活必需サービスを営む店舗を除く ・ 入場整理の働きかけ ・ 店舗での飲食につながる酒類提供（利用者による酒類の店内持込みを含む）及びカラオケ設備の使用自粛働きかけ
運動・遊技施設	スポーツジム、ホットヨガ、ヨガスタジオ、マージャン店、パチンコ店、ゲームセンター 等		
遊興施設	個室ビデオ店、射的場、勝馬投票券発売所 等		
サービス業（生活必需サービスを営む店舗を除く）	スーパー銭湯、ネイルサロン、エステサロン、リラクゼーション等		

② イベント関連施設等

施設の種類	施設の例	要請内容	
		床面積が1,000㎡超	床面積が1,000㎡以下
劇場等	劇場、観覧場、演芸場、映画館、プラネタリウム、ライブハウス等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5時から20時までの営業時間短縮（イベント開催（映画の上映を含む）の場合は、21時までの営業時間短縮） ・ 人数上限5,000人、かつ収容率50%以内 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント開催（映画の上映を含む）の場合は21時までの営業時間短縮 ・ 人数上限5,000人、かつ収容率50%以内
集会・展示施設	集会場、公会堂、展示場、貸会議室、文化会館、多目的ホール等		
ホテル・旅館	ホテル又は旅館（集会の用に供する部分に限る）		
運動施設等	体育館、スケート場、水泳場、テニス場、ボウリング場、遊園地、テーマパーク、野球場、陸上競技場、ゴルフ場、ゴルフ練習場、バッティング練習場等		
博物館等	博物館、美術館等	<ul style="list-style-type: none"> 〔働きかけ〕 ・ 入場整理の働きかけ ・ 店舗での飲酒につながる酒類提供(酒類の店内持込を含む)及びカラオケ設備の使用自粛働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 〔働きかけ〕 ・ イベント開催（映画の上映を含む）以外の場合は20時までの営業時間短縮 ・ 入場整理等の働きかけ ・ 店舗での飲酒につながる酒類提供(酒類の店内持込を含む)及びカラオケ設備の使用自粛働きかけ
葬祭場	葬祭場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酒類提供自粛（酒類の店内持込含む）働きかけ 	

※ 無観客開催の場合は、営業時間短縮対象外

※ オンライン配信の場合は、営業時間短縮要請対象外

※ 結婚式をホテル又は旅館（集会の用に供する部分に限る）で行う場合は、できるだけ短時間（1.5時間以内）で、なるべく少人数（50人又は収容定員の50%のいずれか小さい方）で開催をお願いします

● 県内でのイベントの開催について（特措法第24条第9項に基づく）

- 県外又は県内各地から参加が見込まれるイベントを自粛すること
- 感染防止策が徹底されない場合は、イベント開催を自粛すること
- イベント、催物等の開催方法の変更（規模縮小、無観客化、分散開催）や延期を検討すること
- マスクの着用、手指消毒、換気、大声禁止、会場での飲食制限を徹底すること
- イベント開催前後の直行・直帰を呼びかけること
- チェックリストを活用して自己点検を徹底すること

(<https://www.pref.okayama.jp/kinkyu/645925.html>)

期間	5月16日(日)～5月31日(月)
人数上限	5,000人以下かつ収容率50%以下
開催時間	21時まで

● 各団体等に特にお願いしたいこと（特措法第24条第9項に基づく）

＜事業者の皆様への協力要請＞ *実施状況を積極的に公表してください

- 在宅勤務（テレワーク）の活用や休暇取得の促進等により、出勤者数の7割削減に向けて取り組むこと
- 出勤する場合でも、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減する取組に努めること
- 事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務を抑制すること
- 屋外照明（防犯対策上、必要なもの等を除く）を夜間消灯すること
- 職場や店舗等における業種別ガイドラインに沿った感染防止のための取組を行うこと
 - ・手洗い、手指消毒及び咳エチケットを行うこと
 - ・職員同士の距離を確保すること
 - ・事業場の換気を励行すること
 - ・複数人が触る箇所を消毒すること
 - ・発熱等の症状が見られる従業員の出勤を自粛すること
 - ・昼食での感染防止のため昼休み等の休憩時間に幅を持たせること
 - ・社員食堂などでの感染防止のため、座席数を減らす措置を行うこと
 - ・寮など共同生活の場での感染防止対策を徹底すること
- 会議、集会、説明会、研修、学会等の開催を自粛すること（業務上必要で、延期が困難なものやオンラインによる開催を除く）

＜学校への協力要請＞

- 学生・生徒・児童に「県民への協力要請」を周知すること
- 学生・生徒・児童の部活動、課外授業における感染リスクの高い活動は制限や自粛をすること
- 学生寮における感染防止対策を徹底すること
- 発熱等の症状等がある学生等は登校や活動参加を控えること
- 大学生等は飲み会を控えること

● 各団体等に特にお願いしたいこと（特措法第24条第9項に基づく）

<高齢者施設・医療施設等への協力要請>

- 地域の感染状況に応じて、高齢者施設等の従事者等への検査を頻回実施すること
- 新しい生活様式の実践など感染防止策を徹底すること
- 面会は原則禁止することとし、オンラインなどを活用すること
- 職員の日々の健康管理を徹底すること。また、体調に不調を感じる場合は出勤させないこと

<コロナ患者を受け入れていない医療機関への協力要請>

- 臨時転換型重症病床への医療従事者の出向について、可能な限り協力すること
- 隔離解除されたが引き続き入院が必要な患者の転院を受け入れること
- コロナ患者の病床を整備すること

<コロナ患者を受け入れている医療機関への協力要請>

- 救急医療をできる限り維持した上で、中等症病床を可能な限り増床すること
- 重症病床を有する医療機関は重症病床を可能な限り増床すること
- コロナ患者の受け入れに支障が生じる場合においては、医師が延期できると判断した入院・手術を一時停止すること

<公共交通事業者への協力要請>

- 終電の繰上げや主要ターミナルにおける検温の実施等を行うこと